

旬な現場 ～若手技術者の声～

平成28年度揖斐川白鷄下流川裏高潮堤防補強工事

～堤防を強くし自然災害から守る～

発注者：木曾川下流河川事務所

受注者：海部建設株式会社



監理技術者

平成11年入社 大木靖幸



～自己紹介～

海部建設(株)に入社して早17年が経ち若手技術者として数えられる最後の年齢となり感慨深い面もありますが、まだまだ日々勉強し経験を積んでいます。

～現場での私の役割～

着手から完成まで責任もって施工管理を行い、安全第一をモットーに現場監督をさせて頂いております。

～工事概要～

木曾三川の1つである揖斐川左岸1.4km付近の川裏において、砂を用いた地盤改良工事である砂圧入式静的締固め工法を行っています。この工法は液状化対策のため、地盤を補強し地震に強い堤防を造っています。

工
法
説
明
図



～建設業を目指す若手技術者へ～

家を一步出るとそこには道路があり、川は船で渡らず橋で渡り、水道をひねると必ず水が出ます。当たり前のように利用しているそれらは建設業者が造りました。建設業は全ての人が利用するモノを造っています。全ての人が利用するモノを造る。非常に魅力ある仕事です。かつて建設業は3K(きつい・きたない・きけん)と言われていましたが、今は新3K(給与・休暇・希望)の向上を掲げ魅力ある産業へと展望をしています。若い皆様、全ての人々の為に私達と良いモノを造って行きましょう。

